

レコーダー便利操作

サムネイルサーチ、3Dデワープ、音声ノイズフィルタリング機能

■ 本資料について

本資料では、i-PRO株式会社製ネットワークディスクレコーダー、エッジストレージの便利機能として

- (1) サムネイルサーチ
- (2) 3Dデワーブ
- (3) 音声ノイズフィルタリング機能

の操作方法、活用方法をご紹介します。

■ 対象機種

(1) サムネイルサーチ機能

ネットワークディスクレコーダー WJ-NXシリーズ(NX310シリーズ/NX410K/NX510K)、WJ-NUシリーズ
エッジストレージ DG-EXシリーズ、DG-EUシリーズ

(2) 3Dデワーブ機能

ネットワークディスクレコーダー WJ-NXシリーズ(NX310シリーズ/NX410K/NX510K)、WJ-NUシリーズ
エッジストレージ DG-EXシリーズ

(3) 音声ノイズフィルタリング機能

ネットワークディスクレコーダー WJ-NXシリーズ(NX310シリーズ/NX410K/NX510K)、WJ-NUシリーズ
エッジストレージ DG-EXシリーズ

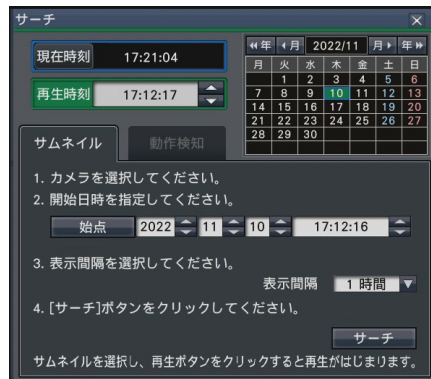
サムネイルサーチ

指定した間隔での12枚のサムネイル(縮小画像)を表示する検索機能です。
検索時間範囲と間隔を指定することができ、探したい映像を効率的に検索、一覧から再生映像を確認することが可能です。

操作手順

STEP1

再生操作パネルの[サーチ]ボタンをクリックします。
→サムネイルサーチパネルが表示されます。



STEP2

カメラ番号パネルで検索したいカメラを選択します。

STEP3

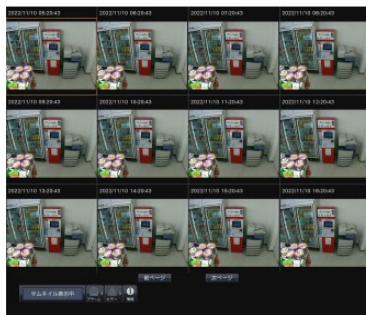
開始日時(始点)を指定します。
始点は年月日時刻の[▲]/[▼]ボタンをクリックして設定します。

STEP4

サムネイル画像の表示間隔を指定します。表示間隔に従って録画画像からサムネイルを検索して表示します。

STEP5

[サーチ]ボタンをクリックします。
サムネイルは最大12枚表示されます。



STEP6

再生したいサムネイル画像をクリックして選択し、再生操作パネルの再生ボタンをクリックします。

活用例

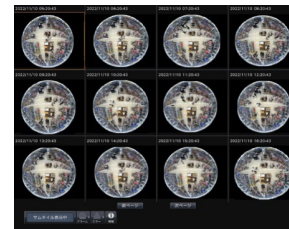
例①

対象物がいつどのようにして持ち去られたかを効率的に確認することが可能です。



例②

全方位カメラでは時間ごとの混雑具合を確認することが可能です。(簡易ヒートマップ)



3Dデワープ (全方位カメラ用)

魚眼映像の補正に3D技術を応用し、疑似PTZ操作を行う機能です。
映像を魚眼映像で録画しながら、直感的操作で表示映像を拡大し詳細確認が可能です。(録画、ライブ映像共に可能)

操作手順

STEP1

再生操作パネルの全方位カメラ(3D)アイコンをクリックします。



STEP2

魚眼映像上の任意の箇所をダブルクリックすると、通常画角映像に切り替わります。



STEP3

PTZカメラと同様の操作感で、以下のようにマウス操作が可能です。

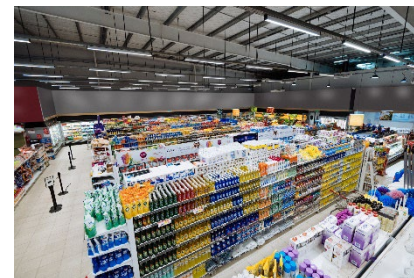
- ・ドラッグ：パンチルト
- ・ホイール：ズームイン、ズームアウト
- ・ダブルクリック：魚眼映像へ戻る

活用例

例1：倉庫



例2：小売店



音声ノイズフィルタリング機能

レコーダーに録音された音声データの再生時、ホワイトノイズなどのノイズを除去します。
録画再生時にノイズフィルタリング機能のON/OFFが可能で、録画音声により聞き取りやすくなります。

詳細

操作手順

再生操作パネル内「音声ノイズフィルタリング」にチェックを入れ、再生します。

動作仕様

- 【対象データ】 レコーダーに録画された音声データ
※ライブ音声は対応不可
 - 【対応圧縮方式】 AAC-LC (G.711は対応不可)
 - 【出力先】 HDMI音声出力のみ
フィルタリングしてのダウンロードは不可
- ※ 再生時機能であり、ノイズあり状態での録画データは保存されています。



性能制約・免責

会話らしい音声を取り出す技術ですが、ノイズ音以外も除去されることがあります。
また、ノイズの大きさ・種類によってはノイズが残ることがあります。

音声ノイズフィルタリング機能の性能をより発揮するために、会話されるエリアの近くにマイク付きカメラやマイクユニット (WV-PM500)など、音声録画装置のご使用をご検討ください。

活用例

例 1 窓口業務での会話をクリアに聞きたい



例 2 (屋外)水の流れる音や風の音を消したい

例 3 エアコンなどの送風音を消したい





PRO
The Power of Truth